

【特集：新年度役員・委員長挨拶】

2024年度になりJIA長野県クラブの新年度の役員方、委員長方のご紹介を兼ねて抱負等、ご挨拶を頂きました。2年間よろしくお願いたします。

【JIA長野県クラブ代表 山田 健一郎】



(公社)日本建築家協会関東甲信越支部長野地域会・JIA長野県クラブ：代表の山田健一郎です。昨年、還暦を迎えて、世の中やJIAの為に尽力する年廻りになった事を自覚し、代表を務めさせて頂きます。至らぬところも多々あるかと存じますが、宜しくお願いいたします。

私事ですが、1998年に松本市内に小さな設計事務所を開設してからを振り返ってみます。

「この建築は私が設計しました。」といえる建築が出来るまでは、ひとりで静かに設計活動をしていました。2002年に松本市本町に「知新堂ビル」を完成させ、「同心小路」として松本市景観賞を頂いた授賞式の折、JIAメンバーで松本市在住の川上さんや荒井さんに勧めて頂き入会しました。2005年の「信州の建築家とつくる家・第3集」に、「中庭を囲む家」で初参加して、会員になった実感を得ました。以来、昨年19集まで毎回参加を続け、今年20集にも参加できる事を嬉しく思います。入会から一会員として、また事業委員会やまちづくり委員会(現・地域環境委員会)の委員長や副委員長として、22年間活動させて頂きました。その時々で、会を牽引して頂いた先輩に感謝すると共に、より活発で魅力あるJIA長野県クラブが続いていければと思います。

歴代の代表が其々の個性を発揮し、会の活動を魅力あるものに育てて頂きました。私なりにJIA長野県クラブにどんな恩返しができるかと考えてみましたが、私なりの建築に対する取り組みを発展させ、地域づくり・都市デザイン・まちづくりにも積極的に取り組むJIA長野県クラブであれたらとイメージしています。

5月に、長野県の地域づくりの窓口であるアーバンデザインセンター信州と、長野県建設部、長野県建築士会景観アドバイザー協議会と懇談を持ちました。その折に県の方から「建築に熱心に取り組むJIAが、なぜ地域づくりや都市デザインにフォーカスするのか。」との質問を受けました。「健全な地域や都市や街が存在しなければ、健全な建築は成り立ちません。建築が野菜や果実だとしたら、それが生き活きと育つ畑を耕す事も、建築家の大切な役割です。」とお答えしました。環境と調和し地方に根差した建築をつくり続けてきたJIA長野県クラブの会員が、其々の立場で地域ときちんと向き合っこそ、良い建築を生み出す事が出来るのだと思います。県産材の活用等、これまでもJIA長野県クラブは地域をリードしてきましたが、更に地域と向き合った会でありたいと思います。

【副代表 尾日向 辰文】



副代表の末席に加わり表彰委員会と広報委員会を担当いたします。力不足を自覚しておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度も、表彰委員会では素晴らしい審査員をお迎えして第3回JIA長野建築賞を開催します。会員の皆様からの沢山の応募と栄えある受賞を期待しています。奮って応募ください。広報委員会では「信州の建築家とつくる家」の編集に尽力します。今回は20号という節目の号になります。そこでそれにふさわしいテーマや特集を準備しています。大勢の方の参加と協力をお願いします。それぞれの委員会が新たな委員長のもとでスタートしました。始まってみて、それぞれの委員長の熱心でアクティブな取組に、安心しているところです。

【副代表 小宮山 吉登】



副代表を仰せつかりました小宮山吉登です。建物好きが気兼ねなく話ができて、互いに研鑽しながら建築設計の魅力を生かすに発信していく会、参加するのはちょっと面倒くさいけど、それ以上に楽しさと刺激をもらえる会、それがJIA長野県クラブだと思っています。みなさん一緒に盛り上げましょう。私が担当する事業委員会は、クラブの中で最も直接社会と向き合える委員会です。メインイベントである建築祭や大学・専門学校・高校との関係作りを通して、学生や一般の方々には建物を設計し、周りの環境を作っていくことの面白さや充実感を伝え、興味を高め深めて頂きます。私たちは多くの刺激とヒントを頂き、さらに一歩上の成長を目指していきましょう。よろしくお願いいたします。

【副代表 勝山 敏雄】



山田新体制で副代表に任命されました。私自身その重責を担えるだけの資質も見識も持ち合わせておりませんが、打診された時は驚きと共に多に困惑致しましたが、執行部と会員の皆さんを繋ぐパイプ役にはなれると良いと思い、お受け致しました。私は長野県クラブを信州の建築家の集まるサロンにしたいと思っています。建築が大好きな人達の集まる場を皆それぞれ

の思いを好きなように語り、議論できる場としていきたいと考えています。また、長野県をはじめUDC信州や他団体及び近県の地域会との連携をはかり、会員の資質の向上と地域社会に於ける建築家の職能の確立と地方の建築家の活躍できる場の構築に向けた活動に取り組んでいきたいと思っています。

【副代表 長島三夫】



え！私が副代表？突然の代表に内定した山田さんからの電話にビックリし、「暫く考えさせてください」としか返事ができませんでした。何とか断る方法はないものかを考えましたが、山田さんらとの個人的な繋がりも断ってしまうような気がして、アラ古希の私ですが引き受けることとなりました。担当委員会は総務委

員会と交流委員会です。クラブ活動を盛り上げ、JIA長野県クラブを世間に問い地域住民や産業、そして行政に対しても絶対必要な会として認識してもらえよう微力ではありますが、山田代表の力になっていこうと決意しております。皆さんの先導役とはなりません、一緒に事業に参加し、勉強させていただき、たまには杯を交わらせて楽しみたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【協力会会長：山崎 慎一郎 (株) 山崎屋木工製作所】



協力会会長を仰せつかりました株式会社山崎屋木工製作所、山崎慎一郎です。会長の大役を務めるにあたり先輩各位、ならびに正会員、準会員の皆様、協力会のご助言やご協力を仰ぎ、微力ではありますが業務に邁進していく決意でございます。コロナ禍、ウクライナ侵略からのエネルギー問題等、戸建着工件数も80万戸程度となり、我々を取り巻く環境も依然、厳しい状況であり景気回復を切望しますが、回復には我々自身の行動が何より肝要と考えております。結びになりますが、JIA長野県クラブ発展のため役員一同、引き続き努力を続ける所存です。皆様の一層のご理解、ご支援をお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝と益々のご活躍を心よりお祈りし、挨拶とさせていただきます。

【 総務委員会委員長：野口 大介 】



スムーズな会の運営を目指します

総務委員長を仰せつかりました、野口大介です。総務委員会は、クラブの決定機関である総会と、年5回予定されている幹事会の開催。そしてクラブの運営が主な役割だと思っております。クラブの運営については、各委員会で決めて頂いた行事をスムーズに実行する為に、正副代表と各委員長さんの裏方として進めていければと考えています。総務委員長1年目なので現在手探りで進めています。不手際があり何かとご迷惑をお掛けする事もあると思っておりますが、微力ながら全力で務めさせて頂く所存ですので、皆様のご協力を賜ります様宜しくお願い致します。

【 交流委員会委員長：宮坂 直志 】



技術交流会の今後

今年度から交流委員長を務めます宮坂です。交流委員会の大きな役割は、法人協会の皆様と正会員、準会員の皆様との活発な情報交換と交流する場を設けることです。その為に例年通りではありますが夏と冬のセミナー、技術交流会、仕事を語る会、見学会を企画運営していきます。その中でも技術交流会につきましては今年度からテーマを決め、テーマに沿った内容で濃密な交流会にしていきたいと思っております。感染症の規制も無くなった今、WEB開催の良いところは残しつつリアルで集まり、また、他会の皆様にも興味を持って参加して頂けるようなオープンな会としたいと思っております。有意義であると感じて頂けるよう努めますので、皆様のご参加とご協力をお願い申し上げます。

【 表彰委員会委員長：伊東 亮一 】



JIA長野建築賞の成功に向けて

今年度、表彰委員長を務めさせていただきます伊東亮一と申します。表彰委員会はJIA長野建築賞の企画・運営を主に活動しています。本賞は今回で3回目を数えます。より多くの方々から応募いただけるよう認知度を高めていきたいと思っております。そのためには、応募者にとって魅力ある建築家を審査員に迎える、本賞を各方面にアピールすることが重要と考えます。不慣れで至らない点も多々ありますが、一生懸命に取り組みたいと思っております。皆様、お力添えの程よろしくお願い致します。

2024年度新入会員紹介

【 準会員：宮本 夏樹 (株) 宮本忠長建築設計事務所 】



皆様、はじめまして。本年より準会員として入会することとなりました、(株)宮本忠長建築設計事務所、代表取締役社長の宮本夏樹です。今後、JIA長野県クラブの皆様と共に地域社会に貢献し、長野の建築の魅力を発信していけるよう努力して参りたいと思っております。つきましては会員の皆様と様々な活動を通して、ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。JIA長野県クラブの益々のご発展を祈念し、挨拶とさせていただきます。

【 法人協力会員：パナソニックハウジングソリューションズ (株) 担当 新井 渉 】



パナソニックハウジングソリューションズ株式会社の新井でございます。本年度よりJIA長野県クラブの協力会員として加盟をさせて頂きました。私どもハウジングでは住まいの住設設備建材商材の製造・販売を行っているメーカーです。水廻り商材・建材及び空調・設備商材等を近年では住宅市場のみならず、非住宅市場においても商材を拡充しております。このような取り扱い商材を通じて少しでも会員の皆様のお役に立てるように努力して参ります。ご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い致します。

【協力会副会長：石澤 隆志 炭平コーポレーション (株)】



JIA長野県クラブの一員として、皆さまと共に地域の発展に貢献し、豊かな環境づくりを目指していきたく思います。これからもよろしくお願ひいたします。

【協力会副会長：国分 裕志 信越ビーアイビー (株)】



「健やかな暮らしをお届けします。」当社が30数年前の創業時より思い続けているテーマです。住宅のあり方も一昔前とはずいぶん変わりました。暖かければ良い涼しければ良いから、地球環境に優しく長く使える材料や素材、安全で快適な住宅が求められる時代が来ました。今後も省エネだけでは無い、健やかな暮らしを提案できる企業として日々邁進してまいります。

【 広報委員会委員長：小澤 伸行 】



出版に向けて

委員長は初めての経験ですが、幹事として関わることで委員会活動がより良いものになる様努力したいと思います。広報委員会の主な活動は、本の出版ですが、まずはしっかりとした本作りをすることを目指したいと考えております。今期は20集ということで、これまで積み重ねられた歴史を感じられるような、それでいて未来に対する期待を持てるような、そんな編集に出来たら良いなと考えております。今後共ご協力の程よろしくお願ひ致します。

【 事業委員会委員長：鎌田 賢太郎 】



建築祭と出前講座

本年度も松本市美術館にて建築祭を開催予定です。建築祭では毎年素晴らしい刺激を頂いております。時代の先頭を走る建築家の思想に触れ、そして、後ろから追いかけてくる若手学生の現在を知り、その狭間に居る自分を見つめ直し日常では見失いがちな視点を取り戻す2日間。今年もその価値ある建築祭の為に尽力したいと思います。また学校等への「出前講座」も事業委員会で受け持つこととなりました。卒業設計コンクールの出展に関わる学生や学校との連携をより深くして、建築教育の一役を担えるJIA長野県クラブを目指したいと思います。皆さまのご協力あつての事業委員会となりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

【 地域環境委員会委員長：下崎 明久 】



地域環境委員会の展望

『時代の要請に応える地域の建築とまちづくり・都市のあり方を考える』という地域環境委員会の活動テーマが掲げられている。…といっても、具体的に何をするの？ 以前、大先輩会員のKさんから「君たちは勉強が足りない！」と言われたことがずっと頭に残っている…。やっぱり皆でいろんなところへ出かけて行って「地域の状況・まち・建築をしっかりと観る」そして「そこでのいろんな議論を皆で交わしつつ勉強する」ことを基本にしたいと思う。勉強も楽しくやりたいと思う。多数のご参加をお願い致します。

開催したイベント

4月19日(金).....2024年度通常総会

今後の行事予定

8月2日(金).....夏のセミナー
12月6日(金).....冬のセミナー
2月22・23日(土・日).....建築祭

編集後記

山田代表はじめ、各役員、委員長、新入会員の皆様、お忙しい年度初頭に時間、字数制限のある中、素敵な原稿をありがとうございます。紙面に載せきれない皆様の思いを感じ取っていただければ幸いです。至らない点が多々ございますがどうぞよろしくお願ひ致します。 広報委員会副委員長 百瀬万里子

皆様からの投稿をお待ちしております。誌面へのご意見もお寄せください。



編集人/百瀬万里子 発行人/山田健一郎
発行所/JIA長野県クラブ
長野県南長野妻科426-1 長野県建築士会館内
TEL:026-232-3897 FAX:026-232-5303
<https://www.jia-nagano.com>
E-mail info@jia-nagano.com